

ナチュルテージュョのシスト<片岩>

について



写真: Turismo Centro de Portugal

ナチュルテージュョのシスト<片岩>

化石に覆われた岩石と、グリフィンと黒コウノトリが住む山々に囲まれたジオパルケ・ナチュルテージュョのシスト<片岩>の村々は、長い間滞在したいと思わせる場所です。

指定された自然公園に加えて、ジオパルケ・ナチュルテージュョ・ダ・メセタ・メリディオナル(Geoparque Naturtejo da Meseta Meridional)には、人間が自然と一緒にあり、賢明に自分のニーズに合わせる集落が統合されています。その調和の一例が、石英と片岩の岩の間に位置する**マルチン・ブランコ**(Martim Branco)

です。家が数件しかないこの集落にある共同オープンは、真のソーシャル・スペースです。オープンから出る料理の香りが空気に広がるので、きっとあなたの食欲を刺激します。

次は**サルゼダス**(Sarzedas)

に進んでみましょう。ここは非常に古い集落の土地ですが、昔は栄えた街で、郡の首都でした。今日でも、この静かな村は高貴な空気に包まれています。美しい色のタッチで埋め尽くされた家々の外壁が特徴です。

ここには農村の世界が生きて存在しています。片岩の壁の間の段丘で育つオリーブの木から採れる高品質のオリーブ油は、この地域の富であり、この周辺の土地は他にも

地元経済に非常に重要な多くの製品を提供しています。**フィゲイラ**(Figueira)

の村では、それぞれの家に庭があり、花粉の付いた車が留まっており、何事もなくその辺を雌鶏が歩いています。でもそれ以外にも、刺激的なスポーツが体験できます。モイタス(Moitas)飛行場でのスカイダイビング、集落ソブレイラ・フォルモーザ(Sobreira Formosa)での乗馬、プライア・フルビアル・デ・フロイア(Praia Fluvial de Froia) (フロイア川岸)での川遊びがおすすめです。

ポルトガルの中心から10キロに位置する**アグア・フォルモーザ**(Água

Formosa=**美しい水**)の村は、もうジオパルケ・ナチュルテージュョ(Geopark Naturtejo)から外れていますが、まるでそうでもないかのようです。水の音を頼りに訪れてみてください。この村の名前の由来が水の美しさであるように、川の源とリベイラ・ダ・ガレガ(Ribeira da Galega=ガリシアの川岸)を流れる水は、とても綺麗です。疲れた体を癒しながら、シスト(片岩)の村々の美しさの全てを発見し、堪能してください。